

やすひこ通信

6期目にチャレンジ

任期満了にともなう松山市議会議員選挙が4月24日に行われました。定数43名対して立候補者は52名。コロナ禍でもあり、集会やイベント等、対面での活動が制限される中、電話作戦やツイッター等SNSを活用した新たな取り組み、市駅前広場整備、コロナ禍からの公共交通や観光の再生、地方創生、防災や子育て支援等の市政課題を法定ビラや選挙公報等にわかりやすくお示ししながら支援活動を展開しました。お陰様で、無事6期目当選を果たすことができました。投票率は、過去最低の39・45%、信頼回復に努めたい。



2022. 夏号 (No.76)
 発行元：松山市議会議員 大亀 泰彦
 松山市星岡1-23-20-202
 (089)956-7647 (FAX兼)
 日々の活動はツイッターでチェック！▼



5月25日から新任期が始まり、現職35名、新人8名の議員構成で、新しい松山市議会が始動しました。議会では、市政に対する考え方や理念の近い議員が党派というグループを構成し、3名以上が交渉党派として、色々な議会運営の意思決定に参加できます。私は今回、3名の同志と「フロンティアまつやま」と言う党派名称で活動することになりました。フロンティアスピリットは開拓者精神、進取の気概で新しい事に積極的にチャレンジして行こうとするのが会派の基本理念です。早速、コロナ禍に加えて昨今の、原油高や物価高に対し、市長に対して、国の交付金を有効に活用し、学校給食の食材費高騰に対する保護者負担の軽減や燃料費高騰に対する公共交通支援等の要望書を提出しました。

6月議会報告



新任期初の定例議会(6月17日～7月7日)が開催されました。コロナ感染者数が高止まり、収束の兆しが見えない中、ワクチン、マスク、換気等、これまでの感染対策を施しながら、社会経済活動の段階的な再開を進めて行く、更に昨今、原油高・物価高による市民生活への影響にも配慮するとの市長の所信表明がなされ、国の交付金等を活用し、総額で50億7千万円余りの補正予算となりました。

予算の編成概要(4つの柱)

- (1) コロナ禍の物価高騰・感染症対策
 - ①プレミアム付商品券事業
 - ②新ビジネス転換チャレンジ支援事業
 - ③ワクチン接種事業
- (2) 防災・減災対策の推進
 - ①マイ・タイムライン作成アプリ開発事業
 - ②自主防災組織育成業務
- (3) 農業の振興
 - ①新規就農者定着支援事業
 - ②農業後継者対策事業
- (4) 良好な都市基盤・交通基盤の整備
 - ①公共交通利用促進環境整備事業
 - ②松山空港整備事業

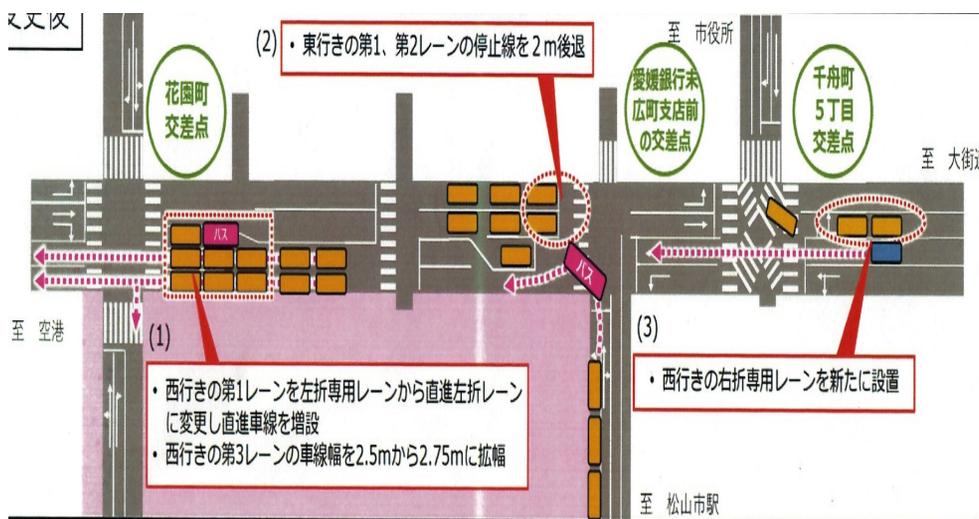
コロナ禍で乗客が少なくても止めることができない、かつ昨今の原油高で未曾有の危機に瀕する公共交通事業、バス、電車、船舶に対しては、県が昨年12月議会と6月議会の2回にわたって支援を決定して頂き、市はタクシー業界に、事業の継続支援として1台当たり5万円の支援金の支給を決定して頂きました。又、新型路面電車(LRV)2両の導入や松山空港の国際線拡張への施設整備の予算も県と連携し計上する等、社会経済状況が厳しい中でも、公共交通の維持並びに将来を見据えた先行投資も怠りません。

コロナ禍や昨今の物価上昇を受け、大きな打撃を受けている観光業や小売業への消費喚起策のプレミアム付商品券事業は、全事業を対象にプレミアム率20%の共通券と地元の店舗で利用できる30%の限定券の2種類で、購入限度額を定め、事前申込みで抽選制の予定。又、飲食店を対象にしたキャッシュレス決済は、市外の観光客の利用も可となるように、ペイペイ等、大手決済サービス事業者も加えた20%の還元と、地元の店舗を地元の決済サービス会社を利用した30%を還元の2種類、消費効果は60億円を見込み、9月中の開始をめざしています。

新型コロナワクチンの3回目接種率は、6月末時点で、60歳以上が80%以上、40～50歳代が60～70%代後半、10～30歳代が30～40%代後半、若年者は感染しても無症状や軽症がほとんど、又副反応が出やすいこともあり、低い状況となっています。感染者数は高止まりで、若年者層への接種率の向上が課題です。又、4回目接種は、感染時の重症化予防を目的としている為、対象者は3回目接種から5ヶ月以上が経過した60歳以上の方、及び18歳以上60歳未満で基礎疾患のある方に限るとし、健康な方は、現状は対象外です。

歩いて暮らせる街のシンボル広場を目指して

変わる市駅前



令和8年度中の完成を目標に市駅前広場の整備が進んでいます。

【周辺道路の渋滞緩和対応】市駅前ロータリー内に一般車の乗り入れを禁止にする為、周辺道路の渋滞対策として、市駅前ロータリーからのバスの出入りや通過交通の円滑化の為、この4月から千舟町通りを、右折レーンの確保等、車線の一部変更を実施しました。昨年、実施した路線バスの中の川通り経由への路線変更や愛媛銀行末広町支店前交差点の市駅側進入右折の円滑化と今回の改変により渋滞対策は完了することになります。

【広場敷設用芝生の養生実験】コンクリートに囲まれたまちの真ん中で緑は必須で



広場完成イメージ



芝生養生実験

す。電停の北側に新しく交流広場を整備し、芝生やベンチなどを設け、くつろげる空間を創り出す予定です。現地での芝生の生育状況や、広場に適した芝の種類を調べるため、試験的に芝生を設置します。ノシバ、コウライシバ、バミューダグラス、ブルーグラスの4種類の芝生を設置し1年程度、継続的に調査します。

【今年度の主要事業】

- ①市駅前（お日切りさん側）アーケード撤去*9月工事着手予定
- ②タクシィベイ（花園町側）整備
- ③広場（バスターミナル、路面電車線路及び電停、イベント広場等）実施設計
- ④駐輪場の実施設計

数字で読み解く松山の課題

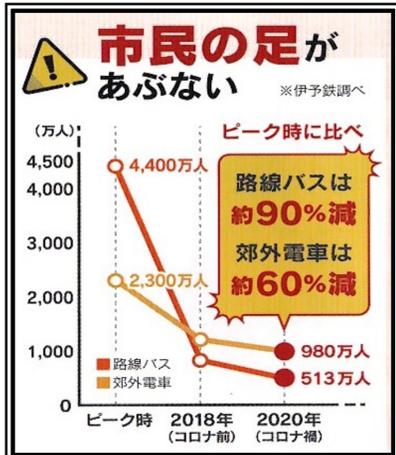
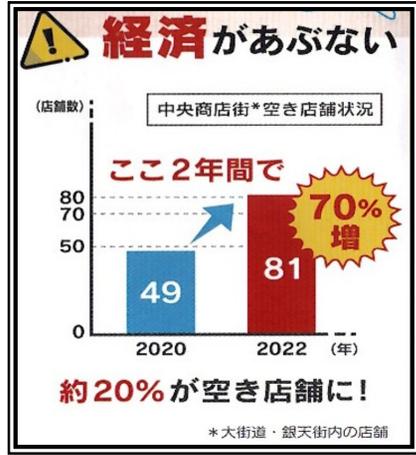
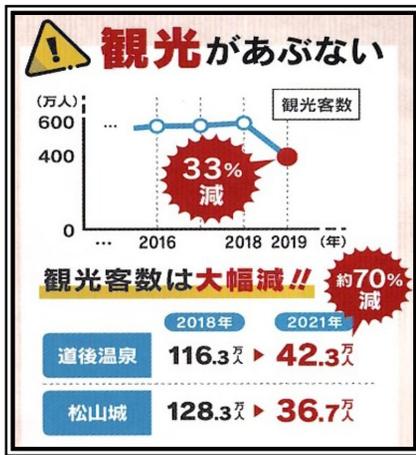


選挙戦では、市民の皆様によりわかりやすく松山の課題をお示しする為、各種統計資料から客観的なデータを引用し、課題解決の具体的な処方箋をおうったえさせて頂きました。

みなさん知っていますか？

たいへんだ！松山！

家庭教育支援を強化します！



議会改革を断行します！



観光・消費・交通を三位一体で取り組みます！

